

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 4 区分

【発行日】平成25年9月26日 (2013.9.26)

【公開番号】特開2013-129905(P2013-129905A)

【公開日】平成25年7月4日 (2013.7.4)

【年通号数】公開・登録公報2013-035

【出願番号】特願2012-181882(P2012-181882)

【国際特許分類】

C 2 2 B 3/26 (2006.01)

C 2 2 B 23/00 (2006.01)

C 2 2 B 7/00 (2006.01)

B 0 1 D 11/04 (2006.01)

【F I】

C 2 2 B 3/00 J

C 2 2 B 23/00 1 0 2

C 2 2 B 7/00 C

B 0 1 D 11/04 B

【手続補正書】

【提出日】平成25年8月12日 (2013.8.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

マンガン及びコバルトを含有する酸性溶液を、パーサチック酸系、ナフテン酸系又はこれらの組合せから選択されるカルボン酸系抽出剤とオキシム系抽出剤とのモル比がほぼ 50 : 50 であるコバルト抽出剤による溶媒抽出に付し、前記酸性溶液から前記コバルトを抽出するコバルト抽出方法。

【請求項 2】

前記オキシム系抽出剤はケトキシム系抽出剤である、請求項 1 に記載のコバルト抽出方法。

【請求項 3】

前記酸性溶液の pH を 3.5 以上 4.5 以下の範囲に調整した後に前記酸性溶液を前記溶媒抽出に付す、請求項 1 又は 2 に記載のコバルト抽出方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0038

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0038】

【表 3】

		コバルト抽出剤			
		A (実施例 3)	B	C	D
カルボン酸系 抽出剤	VA-10 (mol/l)	0.5			
	ナフテン酸 (mol/l)		0.5		
	オレイン酸 (mol/l)			0.5	
	ラウリン酸 (mol/l)				0.5
オキシム系 抽出剤	LIX63 (mol/l)	0.5	0.5	0.5	0.5

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0039

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0039】

<コバルト抽出剤 A～D の調製>

カルボン酸系抽出剤として上記 VA-10 のほか、ナフテン酸、オレイン酸及びラウリン酸（いずれも和光純薬工業株式会社製）を使用し、オキシム系抽出剤として上記 LIX63 を使用した。これら 2 つの抽出剤をモル濃度が表 3 に示す値になるように上記希釈剤（テクリーン N20）で希釈し、コバルト抽出剤 A～D とした。